

令和6年度 事業計画書

公益財団法人大牟田市文化振興財団

はじめに

公益財団法人大牟田市文化振興財団は、大牟田市から指定管理を受け、大牟田文化会館の管理運営を行っています。

大牟田文化会館は、有明地域の文化の中核施設であり、地域の文化振興の拠点です。その運営理念として、地域の人々とともに、文化を通した「ふるさと」づくりに取り組むことを掲げ、基本方針を、地域文化が「ひろがる・たかまる・はばたく」こととしています。この基本方針に則り、地域の人々や文化団体等とのネットワークを大切にしながら、鑑賞事業、参加型事業、育成事業など様々な事業に取り組んでいます。

令和6年度は、新たにスタートする大牟田市文化芸術振興プランを踏まえ、大牟田市と連携しながら、引き続き各事業の充実を図り、令和8年度に予定している開館40周年事業も視野に入れつつ、地域の文化振興に取り組んでいきたいと考えています。

一方、新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月から5類感染症へ変更されたことから、文化芸術活動においても従前の姿を取り戻しつつあり、今後活性化が期待される場所です。

こうしたことを背景に、今後も常に文化活動の在り方を模索し、その時々状況を見ながら地域の文化活動者の支援や子どもたちの育成、そして文化溢れる心豊かな共生のまちづくりに資する事業展開を図っていきます。

施設管理においては、経年劣化による施設設備の老朽化が極めて大きな課題となっているため、継続して大牟田市の所管課と協議しながら、必要に応じ適切な補修や計画的な更新を図っていきます。また、令和5年度中は大ホールのスプリンクラー事故をはじめとする施設の運営に支障をきたす事態も発生したことから、今後はこうした事故が発生しないよう、点検の強化等十分な対策を講じてまいります。

プラネタリウムについては、令和5年度中にリニューアルが完了することから、令和6年度は様々なリニューアルイベントに取り組んでいくこととしています。

予算面では、光熱水費や物価の高騰により、令和5年度決算で赤字が見込まれます。令和6年度も引き続き光熱水費や物価上昇による委託料や消耗品をはじめとする経費の大幅な増加が予想されるため、施設利用や事業の実施においてできる限り利用料金収入や入場料収入の増加を図るとともに、経費の節減や増収対策を検討してまいります。

1 施設運営(貸館)事業計画

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが変更される直前に大ホールが使用中止となったことから、文化芸術活動が本来の姿に戻りつつある中にありながら、十分な文化活動の場を提供することができませんでした。

そのため、令和6年度の施設利用については、コロナ禍以前の利用状況となるよう努めるとともに、地域住民に文化芸術活動及び文化芸術鑑賞の場を十分に提供するよう努め、地域文化の振興に寄与するという施設運営(貸館)事業の役割を果たしてまいります。また、これまで培ってきた地域の人々との関わりを大事にし、地域の文化団体等とのネットワー

クの強化にも努めます。

また、収益事業として、幅広い利用者へ施設を提供することにより地域の様々なニーズに応え、地域の中核である公共施設としての役割を果たすとともに、公益目的事業の充実に資するよう、細かい経費縮減等も図りながら経営基盤の安定に努め、サービス向上に取り組めます。

(1) 魅力ある施設づくり

圏民ロビー・コネクションホールを活用した展示イベント等の取り組みを行い、来館者に好評を得ています。今後も季節や催し物にちなんだ飾りつけ等とも合わせて充実を図り、より多くの人々に親しまれる施設を目指します。

現在電光掲示板による各施設の当日の催し案内や文化会館のイベント案内、Wi-Fi 環境の整備等により利用者及び来館者への利便性及びサービス向上に努めています。

今後、これまで以上に迅速丁寧な接客やアンケート、苦情等への細やかな対応を図り、快適で使いやすい施設となるよう努めるとともに、ホール・展示室の利用者を中心に利用後の意見聴取を強化し、接遇の向上に努めます。

また、ホール・展示室・会議室等を使用しての催し開催については具体的アドバイスを交え相談や助言を行うなど、新規利用者にもわかりやすい対応を行います。予約状況によっては催しの内容に見合った近隣施設を紹介するなど、地域全体の文化活動の活性化に寄与し、将来的な利用増に繋がります。

引き続き日頃のきめ細かなサービスの積み重ねにより、楽しく魅力ある施設づくりに継続的に取り組んでいきます。

(2) 広報活動の強化

現在、会館情報誌のイベントガイドでの告知やホームページでの利用案内、インスタグラムによる SNS での幅広い世代への情報発信に加え、ホームページで会館の各施設の空き状況を確認できるよう整えています。

さらに、施設使用料の一覧や各施設の特色などを盛り込んだ施設紹介パンフレットを駐車場の混雑予想カレンダーと合わせ配布するなどの取り組みを行っていますが、これからも様々な媒体により分かりやすく利便性に配慮した広報活動の充実に努めるとともに、報道機関・情報誌等とも連携しながら、より多くの情報を地域に発信し、施設の利用促進に繋がっていきます。

また、当館を利用いただいている教室・サークル活動を紹介するリーフレットの配布に加え、事務室横のスペースに各教室・サークルの皆さんの活動の様子を写真とコメントを掲示して紹介し、各教室・サークルの新規参加者が増加するような取り組みを行っています。

圏民ロビーでは、他地域での催しのチラシ等を分かりやすくジャンルごとに設置するとともに、大牟田市が掲げる定住自立圏共生ビジョンに基づく定住圏域の文化情報を発信するコーナーを設け、広域における文化活動の一助としているほか、ポスター等の掲示については、分かりやすくかつ目に付きやすいよう一定の整理を行ないました。今後は屋外掲示板及びホームページの改善等も検討していきたいと考えています。

そのほか、目の不自由な方へのご案内として、地域のボランティアの方々の協力を得て、

大小ホール、展示室の催し案内を点訳していただき、事務室前に設置するなど情報のバリアフリー化にも取り組んでいます。

(3) 休館日について

毎週月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）を休館日とします。

休館日には施設の老朽化等に対応し、必要なメンテナンスや修繕等を確実に実施していきます。

なお、令和6年度は令和7年1月14日～16日の間、電気設備更新による全館停電作業のため臨時休館します。

※年末年始（12月29日～1月3日）は休館します。

2 施設管理事業計画

施設管理事業の役割は、地域文化振興の拠点であるとともに本市の貴重な財産でもある大牟田文化会館を、文化活動を行う地域住民をはじめさまざまな利用者が、安全、確実、快適に利用できるよう維持することです。

そのためには、施設・設備に対する適切な保守点検、迅速な修繕そして計画的な改修・更新等の業務が必要不可欠です。令和6年度には開館から38年が経ち、修繕・改修・更新を必要とする設備等も増えており、今後とも老朽化する施設・設備を安定的に維持していくため、日常の点検等による正確で詳細な状況の把握、再委託業者との綿密な打合せ、市との密接な連携、また職員の努力・工夫により、最小の費用で最大の効果を生み出すよう施設管理業務を実施します。

再委託予定業務(法定点検は業務名の右横に【法】と記載)		
業務名	再委託をする理由	点検・管理方法 (回数)
建築設備定期検査【法】	資格と専門的知識が必要なため。	建築基準法に基づく昇降機以外の建築設備の定期検査（大小ホール天井点検含む） （年1回）
非常用発電設備点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	ガスタービンエンジン・発電機及び起動装置点検整備（年1回）
建築物環境衛生管理【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	室内環境測定（年6回）・水質検査（年2回）・残留塩素測定（年52回）・受水槽清掃（年1回）・排水設備清掃（年2回）・鼠昆虫駆除（年2回）
消防用設備点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	消防法に基づく、自動火災報知設備・非常放送設備・スプリンクラー設備・屋内消火栓設備・排煙設備・防火ダンパー設備・防火扉・防火防煙シャッター及び消火器等の点検（年2回）
防火設備定期検査【法】	資格と専門的知識が必要なため。	建築基準法に基づく、防火・防煙シャッター・防火扉等の定期検査（年1回）
エレベーター設備点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	エレベーター昇降用油圧装置・扉開閉装置ほか（年4回：年1回の法定点検含む） ※遠隔点検月1回

電気設備点検【法】	資格と専門的知識が必要なため。	高圧回路接地抵抗・保護継電器試験・引込みケーブルを含む各高圧機器の絶縁診断及び接点の確認調整・油入変圧器の絶縁油酸価値測定及び低圧回路の絶縁測定（年1回）
自家用電気工作物の保安全管理【法】	資格と専門的知識が必要なため	月次点検（月1回）・その他必要に応じて点検
空気調和設備機器保守点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	大小ホール冷温水発生機及び付帯設備の点検整備・自動制御回路およびエアードンパ一点検調整（シーズン前各1回／シーズン中2回） ※フロンガスに係る法定点検を含む
舞台装置設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	電動・手動の各種バトンのワイヤー等点検調整・小迫及びオーケストラ迫・音響可変装置の点検調整 （大ホール年12回／小ホール年6回）
舞台照明設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	大小ホールの調光卓・CR卓及び調光ユニットの点検調整・負荷回路の絶縁測定 （年2回）
舞台音響設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	大小ホール音響調整卓・周辺機器の調整点検（年1回）
電話設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	自動交換機・内線電話機の点検調整 （年12回）
自動扉装置保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	東西玄関自動ドア及び多目的トイレ自動ドア調整点検（年2回）
ロールバックチェアスタンド保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	小ホール電動式ロールバックチェアスタンド調整点検 （年1回）
電動式屋根開閉装置保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	圏民ロビー電動式トップライト調整点検 （年2回）
スライディングパネル保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	小ホール・展示室・研修室スライディングパネル点検調整 （年1回）
加圧給水ポンプ設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	制御回路及びポンプ設備調整点検・各階トイレ及び洗面所水圧調整 （精密点検年1回・巡回点検年2回）
ピアノ保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	グランドピアノ4台・アップライトピアノ4台（年1回）スタインウェイ1台（年2回）
舞台関係設備操作委託	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	3名（音響・舞台・照明 各1名）

機械警備	専門的設備が必要なため。	火災及び設備異常等の常時監視業務
特別清掃 1	日常清掃ではできない部分の清掃のため。	エントランス・ホール風除室ガラス清掃／玄関周りフッ素樹脂鋼板清掃（それぞれ交代で年1回）
特別清掃 2	日常清掃ではできない部分の清掃のため。	大小ホール・プラネタリウム室等のカーペット清掃（年1回）
植栽管理	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	敷地内植栽の剪定（年2回）・消毒（年2回／適宜）等
清 掃	清掃業務の安定的な実施及び委託による費用対効果が高いため。	敷地内の施設等通常清掃（開館日）ワックス清掃（年12回）
空調運転操作	大小ホール繁忙時の空調運転操作業務の安定的な実施及び委託による費用対効果が高いため。	空調運転操作及び施設の維持管理（月10日程度）
Wi-Fi 環境利用及び保守	専門的設備が必要なため。	保守及び障害発生時の対応

3 文化事業計画

令和6年度は、地域に明るい話題を提供する鑑賞事業や参加型事業、育成事業等に取り組みます。自治総合センターへの助成申請による宝くじ文化事業や、世界的に活躍中の演奏家による子どもたちへのアンサンブルセミナーを行うほか、社会包摂事業として大牟田市等との協働による障がい者アートレンタル事業展示会、地域の文化活動者を支援する事業など様々な文化振興事業に取り組みます。

継続事業については、関係団体等との協働により内容等の充実を図るとともに身近な文化創造活動への参加意欲を喚起する機会の拡充に努めます。

また、他都市の文化施設等とのネットワークにより情報の共有を図るとともに、行政や各分野の関係団体等と連携し、実行委員会形式での協働事業等により魅力的な企画と幅広い周知活動や集客等、効果的な事業展開を図り、文化力の向上に努めます。

各事業の実施にあたっては、様々な人々とのネットワークを充実させ、SNS等の媒体も活用しながら地域への広がりを図ります。

〔鑑賞事業〕

令和6年度	内 容
宝くじ文化公演	著名なアーティストによるコンサート ※地元参加者による合唱あり
第79回県展筑後展	質の高い美術作品を紹介する福岡県展巡回展

障がい者アートレンタル事業展示会	障がい者アーティストの作品の展示用レプリカを広く地域に紹介する展覧会
------------------	------------------------------------

〔参加型事業〕

クリスマス ファミリー コンサート	季節にちなんだテーマで身近に気軽に生演奏に親しんでいただく機会を提供するコンサート
演劇的手法を活用した人づくり・まちづくり事業	学校等でのワークショップやまちづくりに資する講座等
第42回有明美術展	有明地域の作家による美術展
文化体験講座	普段触れる機会が少ない弦楽器の演奏体験講座等
憩いのmori事業(文化活動等支援事業、ミニコンサート等)	文化活動者の企画を支援する事業や、寄贈ピアノを活用して気軽に楽しむミニコンサート等を開催
音楽の贈り物事業	他施設等との協働により、普段会館に足を運ぶことが難しい方々に音楽を届ける出前コンサート等を開催
圏民ロビー事業、マスコットキャラクター事業	圏民ロビーを活用した施設に親しんでもらう展示企画等及び施設のマスコット活用による施設アピール

〔育成事業〕

第22回ありあけジュニアピアノコンクール	小学生～高校生を対象としたピアノコンクール
プレミアムアンサンブルコンサート	ありあけジュニアピアノコンクール上位受賞者とプロの演奏家との共演コンサート
学校鑑賞事業	子どもたちが生の舞台芸術等に触れる機会を提供
マロプロジェクト in 大牟田	NHK 交響楽団特別コンサートマスター・篠崎史紀氏を招いての幼児から高校生を対象にしたアンサンブルセミナーと発表会
第48回九州青年美術公募展	青年作家の発掘と育成を目指す美術公募展
有明高专協働事業	有明工業高等専門学校 of 学生や専門分野の講師等による簡単な工作教室やプログラミング教室など

4 プラネタリウム事業計画

プラネタリウムは令和5年度にリニューアルのための改修工事が行われ、これまでの光学式投影機での番組投影からデジタルプラネタリウムでの全天周映像による番組投影へと変わります。そのため、令和6年度は新たな機器の操作等の習得を行い、これまで紹介することができなかった全天周番組などを通して、科学や自然への関心や理解を深め、豊かな感性を育み、癒しの空間として親しんでいただけるよう投影等を行います。

また、リニューアルを記念し、試写会やオープニングイベントを開催します。

なお、チケットの販売については、券売機を導入し、事務の効率化を図ります。

【一般投影】

平日の投影については、15名以上の予約投影枠とします。

土・日・祝日や学校の夏休み期間（期間限定）は、1日2回投影を行います。

[投影時間割]

曜日	11:00	14:00
平日	団体投影（予約のみ9:30～15:00の間で投影）	
土・日曜、祝日 夏休み期間（期間限定）	一般投影 （幼児向け番組）	一般投影 （特別番組）

[投影内容]

星空解説	期間
夏	6月～8月
秋	9月～11月
冬	12月～2月
春	3月～5月

【学習投影】

学習投影については、小中学校の学習活動の一環として、学校と内容を調整しながら投影します。市内の小中学校については、年1回は無料で観覧できます。（6月～3月）

【特別投影】

大人向け特別投影などを行います。

令和6年度	内容
ヒーリング番組投影	アロマの演出でヒーリング番組を投影し、大人のための癒しの空間を提供

【その他】

リニューアルしたプラネタリウムでのオープニングイベントを実施します。